

事業目的・背景・課題

- 地域で継承されてきた魅力的な文化資源を、磨き上げられた「観光資源」として活用しきれていないのが現状
- 文化庁・観光庁が密接に連携し、これまで蓄積されてきたノウハウを活用して、**文化観光拠点地域の形成を支援**
- 多彩な体験プログラムを通じて、来訪者に拠点地域を中心とした地域周遊を促し、**滞在の長期化・消費拡大を実現**
- 観光の収益が文化資源や従事者に**再投資される仕組みを構築し、地域文化の活性化の好循環を形成**
- 支援期間終了後、人材の確保や継続的な文化資源の磨き上げ、拠点地域の魅力向上については自走化を目指す

事業内容

○それぞれの地域だからこそ提供できる本物の日本文化を体験・体感することを通じて、文化に対する理解を深め、外国人観光客を中心に、来訪者の滞在長期化・リピーター化を図る取組を促進する。

○補助対象となる具体的な内容

- ①観光拠点の形成を主導する**人材等の確保・育成**
(地域コーディネーターを必ず配置すること)
- ②文化体験の提供に必要な**施設・設備の整備**
- ③**デジタル技術の積極的な活用**
(オンライン予約システム、マーケティングの高度化等)

※補助対象：219百万円×10件程度
※事務局委託：約84百万円

事業スキーム

- ・事業形態：直接補助事業（補助率 1/2（上限2/3））
- ・補助対象：民間事業者、都道府県、市町村、DMO等
- ・事業期間：3年間（最大5年間まで）

事業イメージ(例)



©Bed and Craft
彫刻士の指導による
彫刻体験



朝の勤行体験



地域コーディネーター

地域の関係者を巻き込みながら、
来訪者に多彩な文化体験を提供できる
観光拠点の整備等を主導

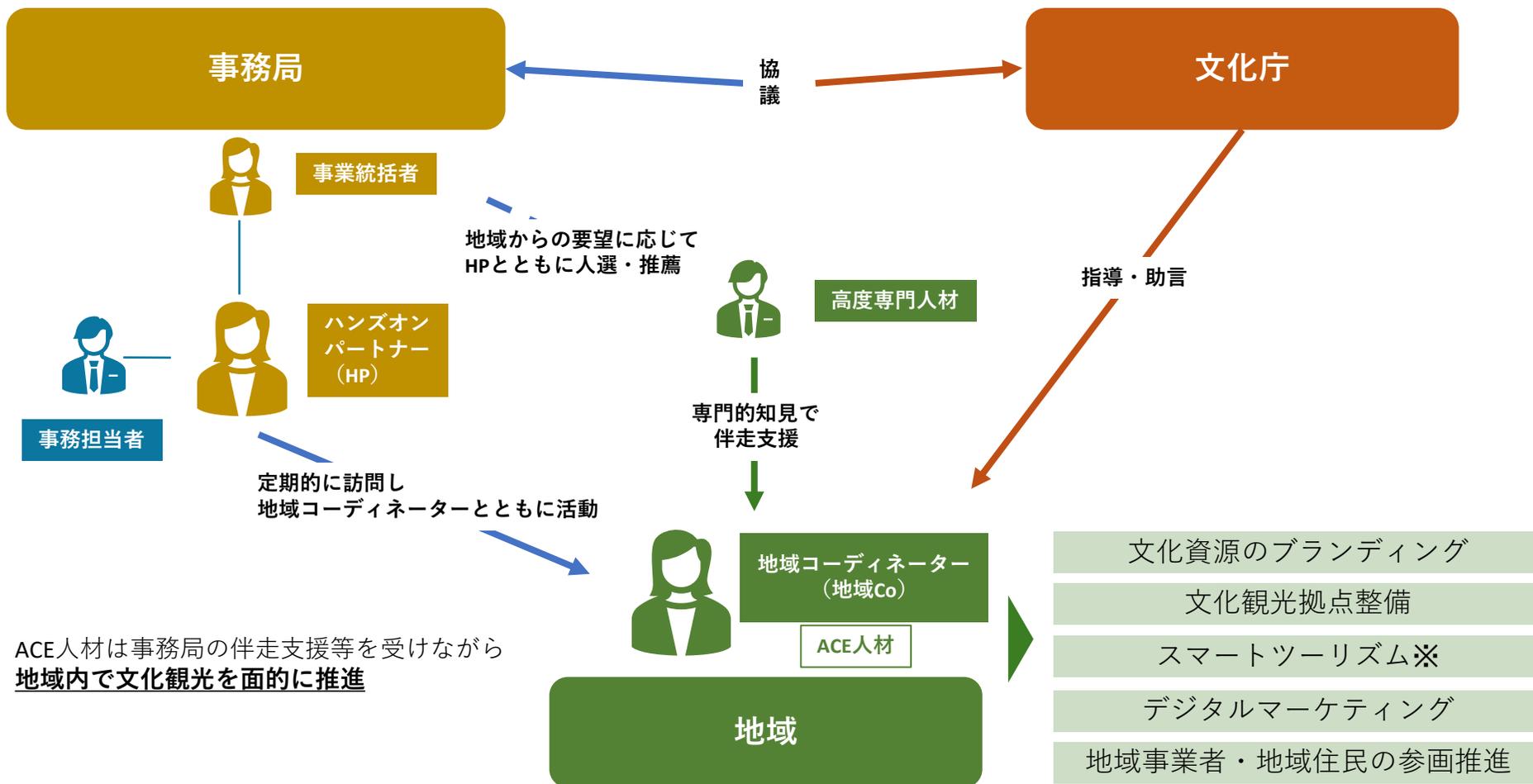


古民家を改修した宿



伝統的建造物が並ぶ
街並みの周遊

本物の日本文化を体験する観光拠点整備事業（ACEプログラム）実施スキーム



※デジタル技術を積極的に活用した、オンライン予約システムやキャッシュレス決済、ECサイト、混雑状況の見える化等による新しい観光動態の創出

補足資料：地域コーディネーターとは



地域コーディネーター

ACE人材

地域コーディネーター（略称：地域Co）とは、地域に常駐し、来訪者に多彩な文化体験を提供できる観光拠点の整備等を主導することができる人材を指す。

■業務内容

- ・ 地域内の文化資源や観光資源の把握・整理
- ・ 地域事業者、行政との信頼関係の構築
- ・ ハンズオンパートナーとの協働による事業の企画・運営
- ・ 会議体や合意形成のファシリテーション
- ・ 成果や課題の報告、次年度への継続的改善

※地域Coの person fee・活動費は地域負担。複数名配置も可能。
事務局は地域側の要望に応じて推薦。

※当該業務を担うにあたり、組織内での役職新設または独立した業務枠の確保を行うこと。
(既存 person feeの単なる置き換えは原則不可。ただし、文化観光推進の趣旨を踏まえて地域全体を主導する地域Coがすでに存在する場合、 person fee（委託費）を補助の対象とすることは可能。)

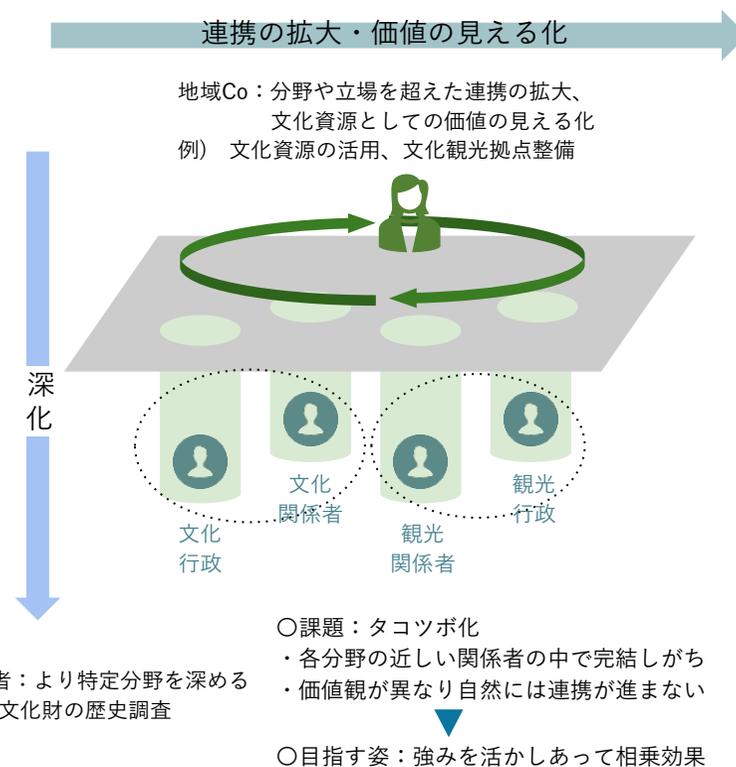
■期待する人物要件

- ・ 目指すべき地域の姿や文化観光の趣旨の理解
※文化の振興を起点として、地域の活性化と観光の振興につなげ、これによる経済効果が文化の振興へと再投資される好循環を創出すること
- ・ その達成に向けた取組を多様な関係者を巻き込みながら推進できる対話力と実践力

文化観光
理解

対話力

実践力



補足資料：ハンズオンパートナーとは



ハンズオン
パートナー

ハンズオンパートナー（略称：HP）とは、地域の文化観光推進において、地域コーディネーターや地域への伴走支援を主な業務としつつ、あわせて現地の人々と共に手を動かしながら事業を進める協働型の実行支援人材。現場に複数回関与し、地域内外の関係者と連携しながら、企画・調整・実行を一体的に担う。

■業務内容

- ・地域コーディネーターや地域への伴走支援
- ・地域課題や資源の把握と事業化の支援
- ・現場での実行支援
（例：コンセプト立案、戦略立案、資料整備等）
- ・行政（文化庁、観光庁等）との連携調整

※HPの件費・活動費は事務局負担

■課題意識

- ・地域では、文化観光の実行を担う人材が不足。コーチ型の支援だけでは推進しきれないケースも。
- ・地域コーディネーターの業務負荷も大きく、「ともに動く」支援人材が求められている

■導入による期待効果

- ・コーディネーターの負担軽減と連携強化
- ・プロジェクトの実装力と継続性の向上
- ・関係者との合意形成・共創の促進

■既存のコーチング事業との違い

	ハンズオンパートナー	コーチ
主な役割	企画・実行・改善に直接関与	助言・内省促進
地域との関わり方	現場に入り込み共に動く	一定の距離を保ちコメント中心
スタンス	伴走+実働型（共創）	自主性の支援
滞在頻度	定期的に現地に赴き継続的に関与	スポット的訪問やリモート対応
効果が出る範囲	リソースや実働が不足する地域でも効果的	主体的な人材がいる地域では有効